

みしま市民新聞

編集人 堀 考信
三島市徳倉 813-3
サンヴェール三島 506号
TEL&FAX 055-988-1926
Mail:wsigdx@mail.goo.ne.jp
URL: http://msmit.ddo.jp/yh/
発行部数: 1500部



陶
ちゃわんや
新・古美術
炉端庵 青木武士
TEL:055-972-4213
携帯 080-6960-5200

戦後の三島庶民大学に学ぶ

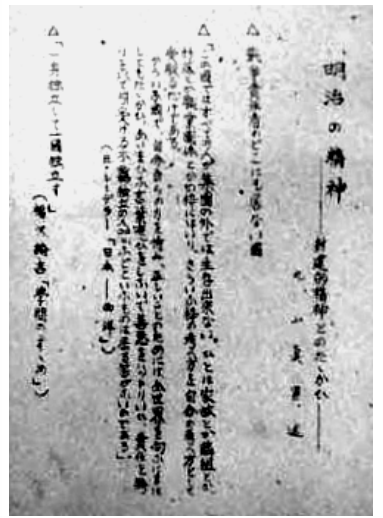
~ 混迷の時代を切開く英知を求めて ~

戦後はじめて本格的な政権交代が実現したかに見えた。しかし、誕生したばかりの鳩山新政権は、急速な支持率の低下で危うい状態になっている。一昨年のリーマン・ショック以来、米国の威信は著しく低下し、ドル支配の退潮、EUの混迷、中国の台頭等、今、世界は再び激動期に入ったのではないかとみえる。日本の将来の行く末はどのような時代が大きく変わる時、人々はその先を見定めようとする。戦後の激動期、三島では庶民大学が開講し、明日を見定める庶民の英知が養われた。

庶民大学三島教室は戦後「庶民大学三島教室」は戦後の混乱の中で始まったユニークな試みであった。中心的な役割を果たしたのは、当時、函南村畑毛に疎開していた東大法学部出身で労働法を専攻していた木部達一(1946年2月開設された。その趣旨は、戦前学問が支配者によって国民を支配する手段になっていたことを批判し、真実の民主主義を確立するために、「職業や学歴を問わず、誰でもがよい仕事を余暇に、日頃抱えている疑問や問題を解決する学問的方法をつかみ得る途を開

かなければなりません。庶民大学三島教室は戦後の混乱の中で始まったユニークな試みであった。中心的な役割を果たしたのは、当時、函南村畑毛に疎開していた東大法学部出身で労働法を専攻していた木部達一(1946年2月開設された。その趣旨は、戦前学問が支配者によって国民を支配する手段になっていたことを批判し、真実の民主主義を確立するために、「職業や学歴を問わず、誰でもがよい仕事を余暇に、日頃抱えている疑問や問題を解決する学問的方法をつかみ得る途を開

増え続ける財政赤字に對して財政改革は避けて通れないがそれが短絡的に消費税増税とは合点がいかない。消費税は貧乏人にも金持ちにも均等にかかり、課税の原則である、貧乏人は少なく、金持ちが自由主義の考え方は大企業が国際競争に勝つべき。その分け前がやがて勤労者や庶民にも回ってくる。消費増税の前の増税は、大企業、資産家の富裕層への増税、累進課税の徹底だ。選挙前に消費税増税を持ち出し、生き残った政権は無い。



当時、丸山真真が講義で使ったテキスト



若き日の丸山真真

主張

最近、政に違いない。自民党や財界、マスコミ等の圧力もある。自民党長期政権の下で累積された財政赤字が800兆円に達している。鳩山政権の公約では4年間は増税しないという約束だったが、菅財務相は「議論は別」として、はや、消費税値上げの封印を解こうとしている。

増大する財政赤字や不況対策による財政支出等で財源不足に陥っている現状から、為政者に取って、消費税増税は、手っ取り早い対策として魅力的なもの

財政赤字と消費税!

財政悪化で国際的課題になっている。増大する財政赤字や不況対策による財政支出等で財源不足に陥っている現状から、為政者に取って、消費税増税は、手っ取り早い対策として魅力的なもの

増大する財政赤字や不況対策による財政支出等で財源不足に陥っている現状から、為政者に取って、消費税増税は、手っ取り早い対策として魅力的なもの

増え続ける財政赤字に對して財政改革は避けて通れないがそれが短絡的に消費税増税とは合点がいかない。消費税は貧乏人にも金持ちにも均等にかかり、課税の原則である、貧乏人は少なく、金持ちが自由主義の考え方は大企業が国際競争に勝つべき。その分け前がやがて勤労者や庶民にも回ってくる。消費増税の前の増税は、大企業、資産家の富裕層への増税、累進課税の徹底だ。選挙前に消費税増税を持ち出し、生き残った政権は無い。

像がつかないものがあり、過去の政治学問への不信から再出発をめざす息吹が生まれ始めたとはいえず、多くの人はまだ生きることだけに一杯の時代であった。その時に、殆ど手弁当でこの運動に飛び込んだ人々の熱意や努力が、庶民大学の成功ということだけでなく、ひいては三島の文化運動、市民運動の成果を引き出したということに深い敬意を払わなければならないだろう。と述べている。

田中勲氏の回想
三島庶民大学について
は、当時、事務局を担当した田中勲氏(故人)が昭和49年4月7日号から20回に渡って連載した「みしま市民新聞(角田不二雄発行)に詳しく書いている。

それによると、敗戦直後の昭和20年12月、三島神社の社務所を会場に、木部達一、拝司静夫、伊藤三千代(当時三島南高校長等の諸氏が、広く市民農民によりかけ庶民大学講座をひらいた。これが当時の情勢にマッチして大きな反響をよび、庶民大学三島教室に発展した。昭和21年2月だった。それから約2年にわたって百人近い講師が来島して三島職業紹介所の二階を教室に、延5千人を超える聴講生が集まり、そのなかから多くの後に三島の市民運動の草分けとなった、優秀な若者達が育った。

像がつかないものがあり、過去の政治学問への不信から再出発をめざす息吹が生まれ始めたとはいえず、多くの人はまだ生きることだけに一杯の時代であった。その時に、殆ど手弁当でこの運動に飛び込んだ人々の熱意や努力が、庶民大学の成功ということだけでなく、ひいては三島の文化運動、市民運動の成果を引き出したということに深い敬意を払わなければならないだろう。と述べている。

田中勲氏の回想
三島庶民大学について
は、当時、事務局を担当した田中勲氏(故人)が昭和49年4月7日号から20回に渡って連載した「みしま市民新聞(角田不二雄発行)に詳しく書いている。

それによると、敗戦直後の昭和20年12月、三島神社の社務所を会場に、木部達一、拝司静夫、伊藤三千代(当時三島南高校長等の諸氏が、広く市民農民によりかけ庶民大学講座をひらいた。これが当時の情勢にマッチして大きな反響をよび、庶民大学三島教室に発展した。昭和21年2月だった。それから約2年にわたって百人近い講師が来島して三島職業紹介所の二階を教室に、延5千人を超える聴講生が集まり、そのなかから多くの後に三島の市民運動の草分けとなった、優秀な若者達が育った。

像がつかないものがあり、過去の政治学問への不信から再出発をめざす息吹が生まれ始めたとはいえず、多くの人はまだ生きることだけに一杯の時代であった。その時に、殆ど手弁当でこの運動に飛び込んだ人々の熱意や努力が、庶民大学の成功ということだけでなく、ひいては三島の文化運動、市民運動の成果を引き出したということに深い敬意を払わなければならないだろう。と述べている。

田中勲氏の回想
三島庶民大学について
は、当時、事務局を担当した田中勲氏(故人)が昭和49年4月7日号から20回に渡って連載した「みしま市民新聞(角田不二雄発行)に詳しく書いている。

ユニオンの労働相談をしていると、最近、次々に解雇、首切り、退職強要等の相談が飛び込んでくる。一旦、職を失うと再就職が難しく、貧困のどん底に落ちてしまふ。十数年前、日本中は一億総中流という状況で、貧乏・貧困などの言葉は殆ど聞かれなかった。それがいつの間にか格差社会やワーキングプアが見られる状況になってしまった。

全国多くの自治体では人件費削減で正規職員を減らし、臨時・パートなどの非正規職員が増えている。その多くは年収200万円以下で、官製ワーキングプアと呼ばれる。

一方、財政難で、民間委託が次々に行なわれてきた。民間委託すれば安上がりという発想は、結局のところ、委託先労働者の低賃金を招いている。

一般競争入札で、自治体の委託業者は安値競争で叩き合い、そのしわ寄せはそこで働く労働者に押付けられている。そうした状況を改善しようと、昨年9月、千葉県野田市では、全国初、条例で定めた賃金を下回る委託契約はしない「公契約条例」が制定された。

ILO(国際労働機関)の94号条約にはそのような条項があり、本来、国が法律で定めるべきだが、国がやらないから自治体がかむなく条例を定めたというものが、不況を乗り切り、雇用不安を防ぐためにも、労働組合の必要性は、今高まっている。雇用を守り、不安のない安心社会を築くために、労働者の団結を5月1日はメーデーだった。

像がつかないものがあり、過去の政治学問への不信から再出発をめざす息吹が生まれ始めたとはいえず、多くの人はまだ生きることだけに一杯の時代であった。その時に、殆ど手弁当でこの運動に飛び込んだ人々の熱意や努力が、庶民大学の成功ということだけでなく、ひいては三島の文化運動、市民運動の成果を引き出したということに深い敬意を払わなければならないだろう。と述べている。

シガーカット専門店
びょうじゅ みゆき
営業時間: 9:00~18:00
定休日: 水・第三日曜日
〒411-0833
三島市中123-12
TEL: 055-972-6808

フリーマーケット
毎月 第1, 第3土曜日
10:00~15:00頃まで
新鮮野菜、干物、衣類...etc
低価格で提供、価格応談
徳倉2丁目2-30
連絡先: 988-1651

ビーズジュエリー制作・販売
Beads Branch 375
お手持ちの服に合わせて
あなただけのアクセサリを作りませんか?
〒411-0044
三島市徳倉 876-64
Tel & Fax: 055-988-1691 内田まで
お気軽にお電話ください

軽食&喫茶 (11:30~14:30)
スナック (18:00~23:00)
レインボー
三島町駅前
(昼) 定食 800円、珈琲付き
レインボーカレー 700円
焼きそば 500円
トースト・サラダ・珈琲 600円
電話: 055-972-0005

住宅リフォーム、塗装、屋根工事
有限会社ニッセイ住建
会社代表 李正浩
〒411-0020 三島市旭ヶ丘 11-18
Tel & Fax 055-973-7440
携帯 090-6072-7811
低価格、丁寧な説明、信頼できる仕事内容、納得できるアフターケア。